

第60期 中間報告書

2016.4.1 ▶ 2016.9.30



株式会社 メニコン

証券コード：7780

トップメッセージ Top Message



代表執行役社長
Hidenari Tanaka
田中 英成

皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

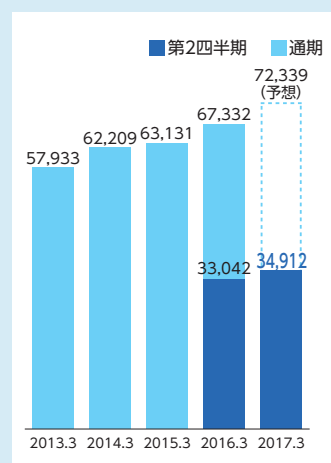
私たちの第60期第2四半期連結累計期間(2016年4月1日から2016年9月30日まで)の業績につきましては、連結売上高349億円とおかげさまで前年同期比5.7%の伸長となりました。好調の要因といたしましては定額制会員システム「メルスプラン」の会員数が増加したこと、富士コンタクト株式会社と株式会社アルファコーポレーションがメニコングループに加わったことによりです。

今後も株主の皆様から永く「サポーター」として応援していただける企業となるべく、まい進してまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

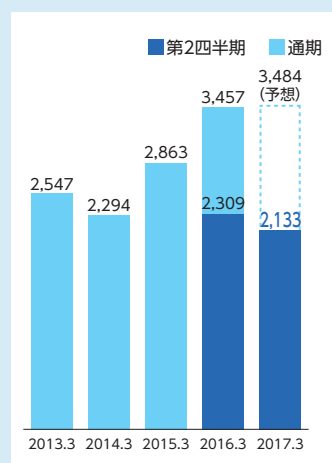
2016年12月

連結業績ハイライト Consolidated Financial Highlights

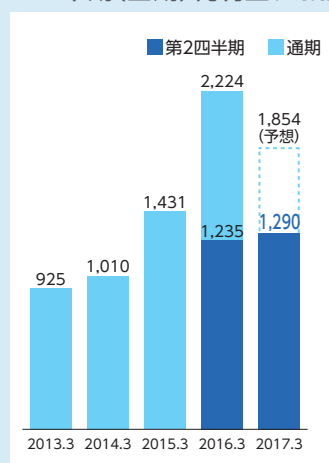
▶ 売上高 (百万円)



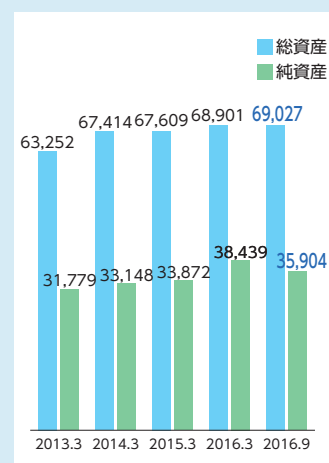
▶ 営業利益 (百万円)



▶ 親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 (百万円)



▶ 総資産/純資産 (百万円)



コンタクトレンズ事業

特殊コンタクトレンズ戦略

2016年6月、オルソケラトロジー用コンタクトレンズの製造販売を主体とする株式会社アルファコーポレーションを子会社いたしました。オルソケラトロジーとは、就寝時にコンタクトレンズを装着し、角膜表面の形状を変形させ、日中の裸眼視力を維持する視力矯正方法です。今後、特に中国における市場の拡大を目指してまいります。

また、10月には円錐角膜に適したデザインのコンタクトレンズなどを中心とした研究開発のため、Menicon International Specialty Lens Research Centerを開設いたしました。隣接眼科の協力のもと、従来の近視、遠視、乱視、老視矯正用のコンタクトレンズでは視力矯正が困難な方を対象とした特殊タイプのコンタクトレンズの研究・開発、処方技術や新たな視力矯正方法の研究を行います。得られた知見を国内外に発信し、特殊タイプのコンタクトレンズの普及に努めてまいります。

環境バイオ事業

たい肥化促進剤「resQ45」の新商品を発売

現在、日本国内では年間約8,000万トンの家畜排せつ物が排出されています。悪臭や水質汚染など環境への悪影響が懸念されるほか、その処理は農家にとって大変な負担となっています。私たちはトヨタ自動車株式会社・豊田通商株式会社と共同で、排せつ物を迅速にたい肥化する「resQ45」を開発し、発売以来、畜産農家の方に好評をいただいています。10月には共同開発したシリーズの新商品「新特別急酵 液体」を発売いたしました。たい肥化期間の大幅な短縮および悪臭源であるアンモニアガス的大幅削減と、商品の液体化によりさらなる作業の効率化を実現します。

コンタクトレンズで培った技術を環境分野に応用し、人にも動物にも環境にも優しい地球企業を目指してまいります。



▲畜産農家の様子



▲たい肥化したイメージ

社会貢献活動

メニコンカップ2016に特別協賛

私たちは「見ること」の素晴らしさを多くの方に届け、またその喜びを分かち合いたいという願いから、中学生世代のオールスター戦、メニコンカップ クラブユースサッカー東西対抗戦（U-15）に特別協賛しております。第22回目となる今年は、9月11日に名古屋市パロマ瑞穂ラグビー場で開催されました。当日は見事な晴れもようで気温も30度を超え、まさに熱いプレーが繰り広げられました。会場では9,842名、さらにWEB中継では30,125名（大会終了時点での視聴者数）の観客が大会を見守りました。

また、同日に「前園真聖のジュニアサッカースクール」として、大会特別ゲスト前園真聖氏によるサッカー教室も開催されました。元日本代表のプレイに子どもたちから歓声があがりました。



▲前園真聖氏によるジュニアサッカースクール



▲熱戦を繰り広げた選手達

第59期報告書をお届けした際に実施いたしましたアンケート結果の一部をご報告いたします。
お忙しいところ、730名を超える株主の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございました。
いただいた貴重なご意見・ご要望を今後のIR活動に反映してまいります。

Q1 株式を購入した際に重視したこと (上位5位まで掲載)

成長性・将来性
(含む値上がり益期待) 54.3%

安定性
(含む配当期待) 15.7%

知名度・ブランド 14.5%

当社のファン 3.2%

財務体質・健全性 3.1%

➡最も多い回答が「成長性・将来性」という結果で、半数以上のご回答をいただきました。

Q2 今後の保有方針

長期保有(5年以上) 58.7%

中期保有(2~4年程度) 26.5%

買い増し 6.6%

売却予定(売却済み) 4.2%

短期保有(1年程度) 4.0%

➡2年以上株式を保有するご方針の方が8割を超えておりました。

Q3 当社IR活動について期待すること (複数回答あり、上位5位まで掲載)

株主向け報告書の充実 28.7%

工場・施設見学会の開催 28.0%

マスメディアへの露出 19.3%

個人投資家向け情報誌の活用 16.1%

当社ホームページの充実 14.5%

➡最も多い回答が「株主向け報告書の充実」というご意見でした。今後もさらなる報告書の情報の充実を行い、皆様とのコミュニケーションを実施してまいります。

Q4 当社に関して知りたい情報 (複数回答あり、上位5位まで掲載)

株主還元方針 53.2%

今後の各事業戦略 33.8%

当社の強み・特徴 31.9%

今後の海外事業戦略 22.0%

経営方針・理念 18.2%

➡最も多い回答が「株主還元方針」でした。私たちは、長期に亘り、安定的に株主の皆様へ還元していきたいと考えております。

会社概要

会社名	株式会社メニコン
代表者名	代表執行役社長 田中 英成
本社所在地	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号
電話番号	052-935-1515(代)
創業	1951年2月
設立	1957年7月
資本金	33億79百万円
従業員数	2,812名(連結) 1,192名(単体)
事業内容	コンタクトレンズ・ケア用品事業他
事業所数	営業所15、販売店46、研究所・工場4、 カスタマーセンター1、物流センター4
関係会社数	国内6、海外15(10カ国)
取引先	全国の病院、眼科医院、コンタクトレンズ販売店、眼鏡店、 薬店卸、海外代理店(アメリカ、ヨーロッパ、オセアニア、 アジアなど、世界80数カ国への輸出)
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行、静岡銀行等
URL	www.menicon.co.jp / www.menicon.com
役員	取締役 田中 英成 取締役 石田 泰之 取締役 富金原 守 取締役 米田 静也 取締役 片山 主水 取締役 浅野 鏡太郎 取締役 岡田 廣司 取締役 高木 一博 取締役 堀西 良美 取締役 安田 豊

グローバルネットワーク

■連結子会社20社 ■非連結子会社4社 ■持分法適用会社1社

アジア	株式会社メニコン 株式会社ダブリュ・アイ・システム 富士コンタクト株式会社 株式会社メニコンネクト 株式会社メニコンビジネスアシスト 株式会社メニワン 株式会社アルファコーポレーション Menicon Singapore Pte. Ltd. Menicon Singapore Sales Pte. Ltd. 温州欣視界科技有限公司 First Glory Holdings Ltd. Menicon Korea Co., Ltd. Menicon Australia Pty Ltd
欧州	Menicon Holdings B.V. NKL Contactlenzen B.V. Menicon SAS Menicon Pharma SAS Menicon GmbH Menicon Limited. Menicon Espana S.L.
北米	Menicon America, Inc. The Lagado Corporation

株式情報

発行可能株式総数	62,184,000株
発行済株式の総数	18,402,000株
株主数	3,162名

大株主

株主名	持株数(株)
メニコン社員持株会	1,375,261
株式会社トヨトミ	991,000
田中 英成	866,800
塚本 香津子	707,000
株式会社 マミ	517,000
株式会社 三菱東京UFJ銀行	400,000
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	394,800
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	385,600
田中 康範	341,000
田中 淳子	329,000

株主メモ Shareholder Information

証券コード	7780
上場証券取引所	東京証券取引所・名古屋証券取引所 市場第一部
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	中間配当を実施するときの中間配当金受領株主 確定日は、9月30日であります。
定時株主総会	6月中
株主名簿管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
1単元の株式数	100株
公告掲載方法	電子公告とする。 http://www.menicon.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。
ご注意	未受領の配当金のお支払、及び特別口座に記録さ れた株主様のお手続きは、三菱UFJ信託銀行本支 店でお取次ぎさせていただきます。なお、証券口座 に記録された株主様の住所変更、買取請求その他 各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設さ れている証券会社経由にてお願いいたします。

ホームページ

株主・投資家の皆様へ



<http://www.menicon.co.jp>

〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号
TEL 052-935-1515(代)



株式会社 メニコン



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。